



2026年2月17日、千葉市民会館小ホールにて、千葉地本「第46回定期委員会」が開催されました。

成田支部からも2人の委員が発言し、地本の運動方針に肉付けをしました。

▼発言した内容

JRバスで発足した「**高速バス統括本部**」は、管理者・内勤者がおらず、**細かい指示は東京ベースに確認する必要がある**。実際、指示された車両がないという事象も発生した。**詳細が定められないまま発足となり、見切り発車感が否めない**。

成田空港支店で発生した課長による**パワハラ問題**では、聞き取りの途中で「**詳しい事象を聞かない・無かった事にしたい会社姿勢**」が垣間見えた。**正しく伝え、同じ方向を向くことが大切だ**。

第51回衆議院議員総選挙での活動を通じて、**若い世代が政治に関心を持ち、投票に行くことが必要だ**と感じた。

過半数代表者選挙では、**特に駅などの要員不足が深刻な現状を会社に訴える**ために、候補者の推薦文も明確にした。開票の際には開票場所を絞り、各担務箇所の**票の内訳を明らかにするべき**である。



**安全・安心して働ける
環境を創るために
東労組に結集しよう！**